

# 江南市子ども・子育て支援に関するアンケート調査

皆様には、日頃より市政にご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

江南市では、平成 26 年度に「江南市子ども・子育て支援事業計画（平成 27 年度～31 年度）」を策定し、さまざまな子育て支援に関する取り組みを進めています。このたび、計画期間が満了となることから、平成 31 年度に計画の見直しを行うこととなり、子育て支援に関するサービスの利用状況や今後の利用希望等を把握するため、本アンケート調査を実施させていただきます。

この調査は、住民基本台帳の中から市内にお住まいの就学前のお子さんを 1,800 人無作為に抽出し、その保護者の皆様にご協力をお願いするものです。ご多忙とは存じますが、調査の趣旨をご理解のうえ、ご協力をお願いいたします。

平成 30 年 12 月

江南市長 澤田 和延

## ◆ご記入に際してのお願い◆

※ ご回答いただいた内容は、江南市や国、県の子ども・子育て支援施策の検討にのみ利用させていただきます。他の目的に利用することは一切ございません。

- (1) 保護者の方が記入してください。
- (2) 封筒のあて名のお子さんについてお答え下さい。
- (3) 回答は、選択肢の番号に○をつけてお選びいただく場合と、数字などをご記入いただく場合があります。
- (4) 回答が「その他」にあてはまる場合は、その番号を○で囲み、( )内になるべく具体的にその内容を記入してください。
- (5) 時間（時刻）をご記入いただく場合は、24 時間制(例：午後 1 時→13 時)で記入してください。
- (6) 記入が終わりましたら、同封の返信用封筒に三つ折りにして入れ、**12 月 28 日（金）まで**にご投函ください。返信用封筒に切手は不要です。
- (7) この調査は無記名で行います。記入者の住所及び氏名は、調査票・返信用封筒ともにお書きにならなくて結構です。
- (8) このアンケートに関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

問合せ先 江南市こども未来部 こども政策課 子育て政策グループ  
電 話：0587-54-1111（内線237）  
FAX：0587-56-5515  
メール：kodomom@city.konan.lg.jp

この調査票に出てくる「施設」や「事業」の説明です。こちらも参考にしてご回答ください。

幼稚園（※）	小学校就学前の幼児を預かり、心身の発達を促し、集団生活に慣れさせることを目的とした幼児教育施設をいいます。
幼稚園の預かり保育（※）	通常の就園時間を延長して預かるサービスです。
保育園（所）（認可保育所）（※）	児童福祉法による許可を受けている保育園（所）のことで、保護者が仕事などのため児童の保育を必要とする場合に、児童を親などに代わって保育をする児童福祉施設です。（国が定める最低基準に適合し、県等の認可を受けた定員20人以上のもの）
認定こども園（※）	幼稚園や保育園（所）等が教育と保育の両方の機能を提供するとともに、子育て支援事業を行う施設のことです。
小規模保育（※）	3歳未満児を対象として行う保育です。 （国が定める最低基準に適合し、市の認可を受けた定員6～19人のもの）
家庭的保育（※）	自宅の居室などを保育室として使い、仕事や病気などの理由で、日常的に家庭で保育できない保護者に代わって子どもを預かる事業です。
居宅訪問型保育（※）	保育者が子どもの家庭を訪問し、そこで保育をする事業です。
事業所内保育施設	会社が主に従業員用に用意する保育施設です。
認可外保育所（※）	保育園（所）と同様な役割を果たしていますが、児童福祉法による認可を受けていない保育施設のことで、託児所なども含まれます。
病児・病後児保育（※）	病気回復期（病気中も含む）の児童を、保護者が勤務などの都合により家庭で育児を行うことができない場合に、保育園（所）や医療機関に付属する専用スペースで看護師等が一時的に預かります。
ベビーシッター（※）	私的な契約に基づき、乳幼児保育や産休明け保育などを行う人をいいます。
子育て短期支援事業（ショートステイ）（※）	おおむね一週間程度まで、子どもを児童養護施設などに宿泊させて預かる事業です。
一時保育・一時預かり（※）	短期的な就労、病気や冠婚葬祭、私的な理由等により一時的に保育ができない場合に、保育園（所）等で一時的に保育をする事業です。
子育て支援センター	親子の交流、子育ての相談などの拠点となる施設で、子育て中の親子が自由に来所して利用できます。
ファミリー・サポート・センター（※）	育児の手助けができる人（援助会員）と、育児の手助けが必要な人（依頼会員）を会員登録し、依頼会員からの依頼に応じて、育児の手助け（援助活動）ができる援助会員を紹介するものです。
児童館（一般利用）	子どもに健全な遊び場を提供する目的の施設で、未就園児の親子や放課後の小学生などが自由に来館して利用できます。
学童保育（※）	保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、子どもの生活の場を提供するものです。江南市では小学1～4年生が対象です。
放課後子ども教室	保護者の就労の有無に関わらず、小学6年生までの児童を対象として安全・安心な子どもの居場所を提供し、スポーツや文化活動、地域住民との交流活動等を行う取り組みです。江南市での実施日は、月・水・金曜日の週3日間となります。[フジっ子教室]
複合施設	複数の異なる機能を有する施設が、1つの建築物の中に集約された施設です。

（※）の表示のある事業は、一定の利用者負担（利用料）が必要となります。利用者の負担無しとした場合でも、保険料などの実費が必要なサービスもあります。

また、現在、江南市では実施していない施設やサービスも含まれています。

ここから、アンケート調査のスタートです！  
設問は、全部で**32問**（自由回答除く）あります。  
（回答目安時間：約25分）  
お手数ですが、最後までご回答をよろしくお願いいたします。



## 1. お住まいの地域について

問1 お住まいの小学校区について、お答えください。  
（○は1つ。わからない場合は、お住まいの町名を記入してください。）

- |             |                       |
|-------------|-----------------------|
| 1. 古知野東小学校区 | 7. 宮田小学校区             |
| 2. 古知野西小学校区 | 8. 草井小学校区             |
| 3. 古知野南小学校区 | 9. 藤里小学校区             |
| 4. 古知野北小学校区 | 10. 門弟山小学校区           |
| 5. 布袋小学校区   | 11. わからない（町名： _____ ） |
| 6. 布袋北小学校区  |                       |

## 2. お子さんをご家族の状況について

問2 お子さんの①生年月、②あて名のお子さんを含めたお子さんの数、③兄弟がいる場合、末子の生年月をご記入ください。あて名のお子さんが末子の場合は、記入不要です。（口内に数字で記入）

①生年月(数字を記入)	平成 <input type="text"/> <input type="text"/> 年 <input type="text"/> <input type="text"/> 月生まれ
②あて名のお子さんを含めたお子さんの数	<input type="text"/> 人
③末子の生年月(数字を記入)	平成 <input type="text"/> <input type="text"/> 年 <input type="text"/> <input type="text"/> 月生まれ

問3 あて名のお子さんとの同居の状況について、お答えください。（あてはまる番号すべてに○）  
続柄はあて名のお子さんからみた関係です。

- |                     |                 |
|---------------------|-----------------|
| 1. 父母同居（単身赴任別居等を含む） | 4. 祖父同居         |
| 2. 父同居（ひとり親家庭）      | 5. 祖母同居         |
| 3. 母同居（ひとり親家庭）      | 6. その他（ _____ ） |

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。（○は1つ）  
※お子さんからみた関係でお答えください。

- |       |                 |
|-------|-----------------|
| 1. 母親 | 3. 祖父母          |
| 2. 父親 | 4. その他（ _____ ） |

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。（○は1つ）

- |           |            |
|-----------|------------|
| 1. 配偶者がいる | 2. 配偶者はいない |
|-----------|------------|

**問6** ご家庭において、あて名のお子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。あて名のお子さんからみた関係でお答えください。(○は1つ)

- |          |             |
|----------|-------------|
| 1. 父母ともに | 5. 主に母親と祖父母 |
| 2. 主に母親  | 6. 主に父親と祖父母 |
| 3. 主に父親  | 7. 父母と祖父母   |
| 4. 主に祖父母 | 8. その他 ( )  |

**問7** あて名のお子さんの子育て(教育を含む)に日常的に関わっているのはどなた(または機関)ですか。お子さんからみた関係でお答えください。(あてはまる番号すべてに○)

- |          |              |
|----------|--------------|
| 1. 父母ともに | 6. 保育園(所)    |
| 2. 母親    | 7. 認定こども園    |
| 3. 父親    | 8. 子育て支援センター |
| 4. 祖父母   | 9. 保健センター    |
| 5. 幼稚園   | 10. その他 ( )  |

**問8** お子さんの保護者の勤務先について教えてください。①母親、②父親それぞれについてお答えください。勤務先が市外の場合は、勤務先の市町村名を記入してください。

※母子家庭の場合は母親欄のみ、父子家庭の場合は父親欄のみ、また、養育者が祖母、おば等の場合は母親欄、祖父、おじ等の場合は父親欄にお答えください。この設問以降についても、母親、父親の欄がある場合は、同様にお答えください。

【あてはまる番号1つずつに○】

①母親	②父親	保護者の勤務先
1	1	市内
2	/	市外 (勤務先の市町村名: )
/	2	市外 (勤務先の市町村名: )
3	3	就労していない・通勤していない

**問9** 勤務先への交通手段について教えてください。①母親、②父親それぞれについてお答えください。

【あてはまる番号すべてに○】

①母親	②父親	勤務先への交通手段
1	1	自家用車(バイク含む)
2	2	バス
3	3	江南駅から、電車通勤
4	4	布袋駅から、電車通勤
5	5	江南、布袋駅以外の駅から、電車通勤
6	6	自転車
7	7	徒歩
8	/	その他 ( )
/	8	その他 ( )

### 3. お子さんの育ちをめぐる環境について

問10 日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる
2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる
3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる
4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる
5. いずれもない

問11 お子さんの子育てをする上で、気軽に相談できる人や場所がありますか。(○は1つ)

1. いる／ある ⇒問11-1へ      2. いない／ない ⇒問12へ

問11-1 問11で「1. いる／ある」に○をつけた方にうかがいます。

お子さんの子育てに関して、気軽に相談できる先は、誰(どこ)ですか。  
(あてはまる番号すべてに○)

- |                     |                        |
|---------------------|------------------------|
| 1. 配偶者・パートナー        | 10. 保健センター             |
| 2. 父母(子どもの祖父母)      | 11. 子育て支援センター          |
| 3. 友人や知人            | 12. 児童館                |
| 4. 隣近所の人、地域の知人      | 13. 市の相談窓口担当者          |
| 5. 職場の人             | 14. 病院・かかりつけ医師         |
| 6. 保育園(所)・幼稚園の保護者仲間 | 15. 民生委員・児童委員、主任児童委員   |
| 7. 子育てサークルの仲間       | 16. 民間の電話相談            |
| 8. 保育園(所)の保育士       | 17. インターネットや育児書で解決策を探す |
| 9. 幼稚園の先生           | 18. その他( )             |

### 4. お子さんの保護者の就労状況について

問12 お子さんの保護者の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)をうかがいます。

①母親、②父親それぞれについてお答えください。

【あてはまる番号1つずつに○】

①母親	②父親	就労状況
1	1	フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
2	2	フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
3	3	パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
4	4	パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
5	5	以前は就労していたが、現在は就労していない
6	6	これまで就労したことがない

問12-3へ

問12-1へ

**問12-1** 問12で「1.」～「4.」(就労している)のいずれかに○をつけた方にうかがいます。  
以下の(1)、(2)の設問にお答えください。

(1) 1週当たりの就労日数、1日当たりの平均就労時間(残業時間を含む)を①母親、②父親それぞれについて、□内に数字で記入してください。日数や時間が一定でない場合は、最も多いパターンで、産休・育休・介護休業の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

	1週当たりの就労日数	1日当たりの平均就労時間 (残業含む)
①母親	□ □ 日	□ □ 時間
②父親	□ □ 日	□ □ 時間

(2) 平均的な家を出る時刻と帰宅時刻について、□内に数字で記入してください。((例)08時台、18時台)

①母親、②父親それぞれについてお答えください。

時間が一定でない場合は、最も多いパターンで、産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。(自宅で自営をしている方は記入不要です)

①母親	平均的な家を出る時刻	平均的な帰宅時刻
平日	□ □ 時台	□ □ 時台
土日祝	□ □ 時台	□ □ 時台

(土日祝の出勤がない場合は、欄に斜線  をお願いします)

②父親	平均的な家を出る時刻	平均的な帰宅時刻
平日	□ □ 時台	□ □ 時台
土日祝	□ □ 時台	□ □ 時台

(土日祝の出勤がない場合は、欄に斜線  をお願いします)

**問12-2** 問12で「1.」～「4.」(就労している)のいずれかに○をつけた方にうかがいます。  
転職等の希望はありますか。回答後は問13へお進みください。

(1) 問12で「1.」または「2.」(フルタイムで就労している)に○をつけた方

【あてはまる番号1つずつに○】

①母親	②父親	転職等の希望
1	1	フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)の就労を続けることを希望
2	2	パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)への転職等の希望がある
3	3	就労をやめて子育てや家事に専念したい

(2)問12で「3.」または「4.」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方

【あてはまる番号1つずつに○】

①母親	②父親	転職等の希望
1	1	フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転職等の希望があり、実現できる見込みがある
2	2	フルタイムへの転職等の希望はあるが、実現できる見込みはない
3	3	パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）の就労を続けることを希望
4	4	就労をやめて子育てや家事に専念したい

問12-3 問12で「5.」または「6.」(就労していない)に○をつけた方にうかがいます。  
就労したいという希望はありますか。

① 母親について

【あてはまる番号1つに○。□内に数字で記入】

	就労希望
1	子育てや家事などに専念したい（働く予定はない）
2	1年より先、一番下の子どもが □ □ 歳になったころに働きたい
3	<p>すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい（あてはまるカナ1つに○）</p> <p>ア. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労） イ. パートタイム、アルバイト等（「ア.」以外）</p> <p>→1週当たり □ 日／1日当たり □ □ 時間</p>

② 父親について

【あてはまる番号1つに○。□内に数字で記入】

	就労希望
1	子育てや家事などに専念したい（働く予定はない）
2	1年より先、一番下の子どもが □ □ 歳になったころに働きたい
3	<p>すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい（あてはまるカナ1つに○）</p> <p>ア. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労） イ. パートタイム、アルバイト等（「ア.」以外）</p> <p>→1週当たり □ 日／1日当たり □ □ 時間</p>





**問13-2 問13で「2. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。**

利用していない理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○。利用を希望する子どもの年齢を口内に数字で記入)

1. (子どもの教育や発達のため、母親か父親が就労していないなどの理由で) 利用する必要がない
2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている
3. 近所の人や父母の友人・知人がみている
4. 利用したいが、教育・保育の事業(市の保育園、幼稚園など)に空きがない
5. 利用したいが、経済的な理由で利用できない
6. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない
7. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない
8. 不定期での預かりサービス(一時預かりなど)を利用している
9. 子どもがまだ小さいため(  歳くらいになったら利用しようと考えている)
10. その他( )

**問14 すべての方にうかがいます。**

現在、利用している、利用していないに関わらず、お子さんの平日の教育・保育事業として、①「定期的に利用したいと考える事業」と②「今後、国が検討している幼児教育の無償化(次ページ参照)が実現した場合に利用したい事業」について、お答えください。

①の場合と②の場合で、それぞれお子さんの年齢ごとに希望する事業等を、「1.」～「12.」の中から選び、該当欄に数字をご記入ください。(記入例も参照ください。)

希望 \ 年齢	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
例1)現在1歳児の記入例		12 →	12 →	3 →	3 →	3
例2)現在3歳児の記入例				3 →	3, 10 →	3, 10
①定期(日常的)に利用したいと考える事業						
②利用料が無償化されたら利用したい事業						

1. 幼稚園(通常就園時間だけ利用)
2. 幼稚園の預かり保育(通常就園時間に利用し、さらに延長保育を利用するサービス)
3. 保育園(所)(認可保育所・市の保育園)
4. 認定こども園(幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)
5. 小規模保育所(3歳未満児を対象として保育する事業)  
(国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員概ね6~19人のもの)
6. 家庭的保育(保育者の家庭等で子どもを保育する事業)
7. 事業所内保育施設(会社が主に従業員用に用意する保育施設)
8. その他の保育施設(認可外保育所等)
9. 居宅訪問型保育(保育者が子どもの家庭で保育する事業)
10. ファミリー・サポート・センター  
(育児の応援をしたい人(援助会員)が子どもを預かる事業)
11. その他( )
12. 利用する必要はない



## 7. お子さんの地域の子育て支援事業の利用状況について

問18 お子さんは現在、子育て支援センター、児童館、子育てサークルなどを利用していますか。(利用しているものすべてに○。また、おおよその利用回数(頻度)を口内に数字で記入)

1. 子育て支援センター(市内3か所)を利用している

1週当たり  回 もしくは 1か月当たり  回程度

2. 子育て支援センターが市の保育園で実施するほほえみ広場を利用している

1週当たり  回 もしくは 1か月当たり  回程度

3. 児童館(市内5か所)を利用している

1週当たり  回 もしくは 1か月当たり  回程度

4. 子育てサークルなど自主的な活動を利用している

1週当たり  回 もしくは 1か月当たり  回程度

5. 利用していない

問19 子育て支援センターや児童館について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。(施設ごとに○は1つ。また、おおよその利用回数(頻度)を口内に数字で記入)

### 子育て支援センター

1. 今は利用していないが、今後利用したい

1週当たり  回 もしくは 1か月当たり  回程度

2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい

1週当たり 更に  回 もしくは 1か月当たり 更に  回程度

3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない

### 児童館

1. 今は利用していないが、今後利用したい

1週当たり  回 もしくは 1か月当たり  回程度

2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい

1週当たり 更に  回 もしくは 1か月当たり 更に  回程度

3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない

残りの設問は、あと**13問**です！(残り回答目安時間：**約10分**)

最後まで、ご回答をよろしくお願ひします。



問20 下記の事業や相談窓口で知っているもの、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。(①～⑮の項目ごとに、A～Cのそれぞれについて○は1つ)

		A 知っている	B これまでに利用 したことがある	C 今後利用したい
子育て・ 育児相談	①保育園(所)(園庭開放含む)	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
	②子育て支援センター	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
	③児童館(子育て相談)	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
	④保健センター	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
	⑤市役所相談窓口(家庭児童相談)	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑥ほほえみ広場・未就園児交流会(※1)		はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑦子育て支援センター (子育て講座・サロン等)		はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑧赤ちゃん おでかけ ほっと ステーション(※2)		はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑨育児支援訪問サービス(※3)		はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑩ファミリー・サポート・センター (保育園の送迎・子どもの預りなど)		はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑪児童館活動 (親と子の遊びの広場(※4)など)		はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑫保健センター(各種教室・講座)		はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑬こんにちは赤ちゃん訪問 (保健センターの訪問指導)(※5)		はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑭子育て短期支援事業 (ショートステイ)(※6)		はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑮子育て支援情報誌「楽しく子育て」 (子育て情報ガイド冊子)(※7)		はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ

※1 市内の公立保育園において、未就園児とその保護者を対象に、「親子の友だちづくり」「親子遊び」「情報交換会」を開催する事業です。

※2 赤ちゃんを連れてお母さんが、外出する時に気軽に授乳やおむつ替えのできる施設です。

※3 妊娠中又は出産後、子育てに関して不安や悩みを抱えている家庭を訪問し、相談・アドバイスなどを行う事業です。

※4 子育ての手助けとして、遊びを通して親子が楽しく触れ合ったり、親同士が子育てについて話し合ったりする場を提供する事業です。

※5 生後4か月までの乳児のいる家庭を保健師等が訪問し、さまざまな不安や悩みを聞き、子育て支援に関する情報提供等を行う事業です。

※6 子どもを養育している家庭で、保護者が疾病、出産、冠婚葬祭、育児疲れ等により子どもの養育が困難になる場合に、その子どもを児童養護施設や乳児院で一時的にお預かりする事業です。

※7 江南市のさまざまな子育て情報や、施設情報を掲載する情報誌です。

## 8. お子さんの病気の際の対応について (平日に保育園(所)や幼稚園などを利用する方のみ)

**問21** 平日の定期的な教育・保育の事業を利用していると答えた保護者の方(問13で「1. 利用している」に○をつけた方)にうかがいます。

この1年間に、お子さんが病気やケガで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかったことはありますか。(○は1つ)

1. あった ⇒問21-1へ                      2. なかった ⇒問22へ

**問21-1** 問21で「1. あった」に○をつけた方にうかがいます。

お子さんが病気やケガで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この1年間でどのように対応しましたか。半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。

【あてはまる番号すべてに○。日数を口内に数字で記入】

1年間の対処方法		年間日数 (数字を記入)	
1. 父親が休んだ			日
2. 母親が休んだ			日
3. 親族(同居者を含む)・知人に子どもをみてもらった			日
4. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた			日
5. 病児・病後児保育を利用した			日
6. ベビーシッターを利用した			日
7. ファミリー・サポート・センターを利用した			日
8. 子どもだけで留守番をさせた			日
9. その他( )			日

問22へ

**問21-2** 問21-1で「1.」または「2.」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。

その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。(○は1つ。日数についても口内に数字で記入)

※病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい   日 ⇒問21-3へ  
2. 利用したいとは思わない ⇒問21-4へ

**問21-3** 問21-2で「1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

その場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと感じられますか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 幼稚園・保育園(所)等に併設した施設(複合施設)で子どもを保育する事業
2. 小児科に併設した施設で子どもを保育する事業
3. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業(例:ファミリー・サポート・センター等)
4. その他( )

問21-4 問21-2で「2. 利用したいとは思わない」に○をつけた方にうかがいます。  
 そう思う理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 病児・病後児を他人にみてもらうのは不安
2. 事業の質に不安がある
3. 事業の利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくない
4. 利用料がかかる・高い
5. 利用料がわからない
6. 親が仕事を休んで対応する
7. その他（ )

## 9. お子さんの一時預かり（日帰り）について

問22 お子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。

【あてはまる番号すべてに○。直近1年間の利用日数を口内に数字で記入】

利用している事業		年間日数 (数字を記入)	
問23へ	1. 保育園（所）の一時預かり (私用など理由を問わずに保育園（所）で一時的に子どもを保育する事業)		日
	2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不定期に利用する場合のみ)		日
	3. ファミリー・サポート・センター (育児の応援をしたい人（援助会員）が子どもを預かる事業)		日
	4. ベビーシッター		日
	5. その他（ )		日
	6. 利用していない ⇒問22-1へ		

問22-1 問22で「6. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。  
 現在利用していない理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 特に利用する必要がない
2. 利用したい事業が地域にない (事業名: )
3. 事業の質に不安がある
4. 事業の利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくない
5. 利用料がかかる・高い
6. 利用料がわからない
7. 自分が事業の対象者になるのかどうかわからない
8. 事業の利用方法（手続き等）がわからない
9. その他（ )

**問23** すべての方にかがいます。

お子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。(利用の希望がある方は、利用目的まで選んでください。日数についても口内に数字で記入)

※事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

利用の希望 (○は1つ)、利用目的 (あてはまるカナすべてに○)		年間希望日数 (数字を記入)	
1. 利用したい			日
<ul style="list-style-type: none"> <li>ア. 私用 (買物、子ども (兄弟姉妹を含む) や親の習い事等)、リフレッシュ目的</li> <li>イ. 冠婚葬祭、学校行事、子ども (兄弟姉妹を含む) や親の通院等</li> <li>ウ. 不定期の就労</li> <li>エ. その他 ( )</li> </ul>			日
			日
			日
			日
2. 利用する必要はない ⇒問24へ			

**問23-1** 問23で「1. 利用したい」に○をつけた方にかがいます。

問23の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 幼稚園・保育園 (所) 等に併設した施設 (複合施設) で子どもを保育する事業
2. 幼稚園・保育園 (所) 以外で子どもを保育する事業
3. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業 (例: ファミリー・サポート・センター等)
4. その他 ( )

## 10. お子さんの宿泊を伴う一時預かりについて

**問24** この1年間に、保護者の用事 (冠婚葬祭、保護者・家族の病気など)により、お子さんを泊まりがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか (預け先が見つからなかった場合も含みます)。(日数については口内に数字で記入)

有無 (○は1つ)	1年間の対処方法 (あてはまるカナすべてに○)	年間日数 (数字を記入)	
1. あった	ア. 親族 (同居者を含む) ・知人にみてもらった		泊
	イ. 子育て短期支援事業 (ショートステイ) を利用した (児童養護施設や乳児院で、一時的に子どもを預かる事業)		泊
	ウ. 保育事業 (認可外保育施設、ベビーシッター等) を利用した		泊
	エ. やむをえず子どもを同行させた		泊
	オ. やむをえず子どもだけで留守番をさせた		泊
	カ. その他 ( )		泊
2. なかった			

# 11. 【お子さんが5歳以上である方】小学校就学後の放課後の過ごし方について

⇒お子さんが5歳未満の方は、問26へお進みください

**問25** お子さんが小学校にあがった際、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。(【小学1～3年生】【小学4～6年生】のそれぞれで利用したい事業について、週の利用日数及び「学童保育(※1)」の場合には利用を希望する時間を口内に数字で記入してください。)

・週の利用日数は、合わせて週5日(月曜～金曜)になるように記入してください。

・時間帯は、24時間制「(例)18:00」でお書きください。

【あてはまる番号すべてに○】

過ごさせたい場所	【小学1～3年生】 日数(数字を記入)	【小学4～6年生】 日数(数字を記入)
1. 自宅	週 日	週 日
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 日	週 日
3. 習い事(スポーツクラブ、学習塾など)	週 日	週 日
4. 児童館	週 日	週 日
5. 学童保育(※1)	週 日	週 日
選択した方は ⇒問25-1へ	下校時刻～〔 : 〕	下校時刻～〔 : 〕
6. 放課後子ども教室(フジッ子教室)(※2)	週 日	週 日
7. ファミリー・サポート・センター(※3)	週 日	週 日
8. その他(公民館、公園など)	週 日	週 日

※1 保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、子どもの生活の場を提供するものです。一定の利用料金がかかります。江南市では小学1～4年生が対象です。

※2 保護者の就労の有無に関わらず、小学6年生までの児童を対象として安全・安心な子どもの居場所を提供し、スポーツや文化活動、地域住民との交流活動等を行う取り組みです。江南市では呼称「フジッ子教室」として、月・水・金曜日の週3日間実施しています。

※3 育児の応援をしたい人(援助会員)が子どもを預かる事業です。

**問25-1** 問25で「5. 学童保育」に○をつけた方にうかがいます。

①土曜日、②日曜日・祝日、③夏休み・冬休みなどの長期休暇中において、それぞれの期間における学童保育の利用希望はありますか。

学童保育の利用希望(○は1つずつ)、利用したい時間帯(数字を記入)	
①土曜日	1. 低学年の間(1～3年生)だけ利用したい 2. 小学校の間(1～6年生)は利用したい 3. 利用する必要はない } 利用したい時間帯 □□ 時から □□ 時まで
②日曜日・祝日	1. 低学年の間(1～3年生)だけ利用したい 2. 小学校の間(1～6年生)は利用したい 3. 利用する必要はない } 利用したい時間帯 □□ 時から □□ 時まで
③夏休み・冬休みなどの長期休暇中	1. 低学年の間(1～3年生)だけ利用したい 2. 小学校の間(1～6年生)は利用したい 3. 利用する必要はない } 利用したい時間帯 □□ 時から □□ 時まで



## 12. 【すべての方】育児休業など職場の両立支援制度について

**問26** お子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。また、取得していない方はその理由をお答えください。

【あてはまる番号1つずつに○】

①母親	②父親	育児休業の取得状況
1	1	働いていなかった ⇒問27へ
2	2	取得した（取得中である）
3	3	取得していない

「3. 取得していない」に○をつけた方にうかがいます。回答後は問27へお進みください。

【あてはまる番号すべてに○】

①母親	②父親	取得していない理由
1	1	職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
2	2	仕事が忙しかった
3	/	(産休後に) 仕事に早く復帰したかった
4	4	仕事に戻るのが難しそうだった
5	5	昇給・昇格などが遅れそうだった
6	6	収入減となり、経済的に苦しくなる
7	7	保育園(所)などに預けることができた
8	8	配偶者が育児休業制度を利用した
9	9	配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
10	10	子育てや家事に専念するため退職した
11	11	職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)
12	12	有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
13	13	育児休業を取得できることを知らなかった
14	/	産前産後の休暇を取得できることを知らず、退職した
15	/	その他( )
/	15	その他( )

**問26-1** 問26で「2. 取得した(取得中である)」に○をつけた方にうかがいます。育児休業取得後、職場に復帰しましたか。

【あてはまる番号1つずつに○】

①母親	②父親	育児休業取得後の職場復帰状況
1	1	育児休業取得後、職場に復帰した
2	2	現在も育児休業中である ⇒問26-6へ
3	3	育児休業中に離職した ⇒問27へ

**問26-2** 問26-1で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方にうかがいます。育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育園(所)入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。

※年度初めでの認可保育所の入所を希望して、1月～2月頃復帰し、一時的に認可外保育所に入所した場合なども「1.」に当てはまります。また、年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育園(所)に入所できなかったという場合も「1.」を選択してください。

【あてはまる番号1つずつに○】

①母親	②父親	育児休業取得後の職場復帰時期
1	1	年度初めの入園(所)に合わせたタイミングだった
2	2	それ以外だった

**問26-3** 問26-1で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方にうかがいます。  
育児休業から職場に復帰したのは、希望どおりでしたか。

【あてはまる番号1つずつに○】

①母親	②父親	職場復帰の時期が希望通りであったか
1	1	希望どおりだった ⇒問27へ
2	2	希望する時期より早く復帰した ⇒問26-4へ
3	3	希望する時期より遅く復帰した ⇒問26-5へ

**問26-4** 問26-3で「2. 希望する時期より早く復帰した」に○をつけた方にうかがいます。  
希望の時期より、早く復帰した理由は何ですか。

【あてはまる番号すべてに○】

①母親	②父親	希望の時期より、早く復帰した理由
1	1	希望する保育園（所）に入園（所）するため
2	2	配偶者や家族の希望があったため
3	3	経済的な理由で早く復帰する必要があるため
4	4	人事異動や業務の節目の時期に合わせるため
5	5	その他（ ）
		その他（ ）

**問26-5** 問26-3で「3. 希望する時期より遅く復帰した」に○をつけた方にうかがいます。  
希望の時期より、遅く復帰した理由は何ですか。

【あてはまる番号すべてに○】

①母親	②父親	希望の時期より、遅く復帰した理由
1	1	希望する保育園（所）に入れなかったため
2	2	自分や子どもの体調が思わしくなかったため
3	3	配偶者や家族の希望があったため
4	4	職場の受け入れ態勢が整っていなかったため
5	5	子どもをみてくれる人がいなかったため
6	6	その他（ ）
		その他（ ）

**問26-6** 問26-1で「2. 現在も育児休業中である」に○をつけた方にうかがいます。

お子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。

【あてはまる番号1つずつに○】

①母親	②父親	育児休業の取得
1	1	1歳まで育児休業を取得したい
2	2	1歳になる前に復帰したい

### 13. 子育て全般について

**問27** あなたは、自分にとって子育てを楽しんでいると感じることが多いですか。（○は1つ）

- |                 |        |                 |          |
|-----------------|--------|-----------------|----------|
| 1. そう思う         | } 問28へ | 3. どちらかというと思わない | } 問27-1へ |
| 2. どちらかというと思わない |        | 4. そう思わない       |          |

問27-1 問27で「3. どちらかというと思わない」「4. そう思わない」に○をつけた方にうかがいます。

子育てが辛いと思う時はどんな時ですか。(あてはまる番号すべてに○)

- |                         |                 |
|-------------------------|-----------------|
| 1. 時間などの制約や自由な時間が阻害される時 | 4. 協力者や相談者がいない時 |
| 2. 子育てが思い通りにならない時       | 5. 自分の体調が悪い時    |
| 3. 身体や精神的な疲れがある時        | 6. その他 ( )      |

問28 江南市は子育てしやすいまちだと思いますか。(○は1つ)

- |                 |                 |
|-----------------|-----------------|
| 1. そう思う         | 3. どちらかというと思わない |
| 2. どちらかというと思わない | 4. そう思わない       |

問29 あなたの近所や地域の人とのつきあいは、どの程度ですか。(○は1つ)

1. 困っているときに、相談したり助けあったりしている家庭がある
2. 食事と一緒にいくなど、家族ぐるみでつきあっている
3. お互いの家に遊びに行く近所の人がいる
4. ときどき立ち話をする程度
5. あいさつする程度
6. ほとんどつきあいはない

問30 あなたは、子育てしやすいまちの要素として、地域のつながり(ネットワークや団体)は必要だと思いますか。(○は1つ)

- |               |              |
|---------------|--------------|
| 1. 大いに必要である   | 4. あまり必要ではない |
| 2. ある程度は必要である | 5. 必要ではない    |
| 3. どちらともいえない  |              |

問31 あなたが、お子さんの子育てに関して悩んでいること、気になることは何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 子どもの病気や発育・発達に不安がある
2. 子どもの食事や栄養に不安がある
3. 子どもの遊ばせ方に不安がある
4. 子どものくせや性格に不安がある
5. 子どもの教育(学力、しつけ)に不安がある
6. 子どもとの時間を十分にとれない
7. 子どもの友だちづきあい(いじめ等を含む)に不安がある
8. 子育てに関しての配偶者・パートナーの協力が少ない
9. 自分の自由な時間がもてない
10. 仕事が十分にできない
11. 夫婦で楽しむ時間がない
12. 子どもを叱りすぎているような気がする
13. 子育てにかかる経済的な負担が大きい
14. 子育てによる身体の疲れが大きい
15. 子どもを通じた親同士の付き合いに不安がある
16. その他 ( )
17. 特になし

